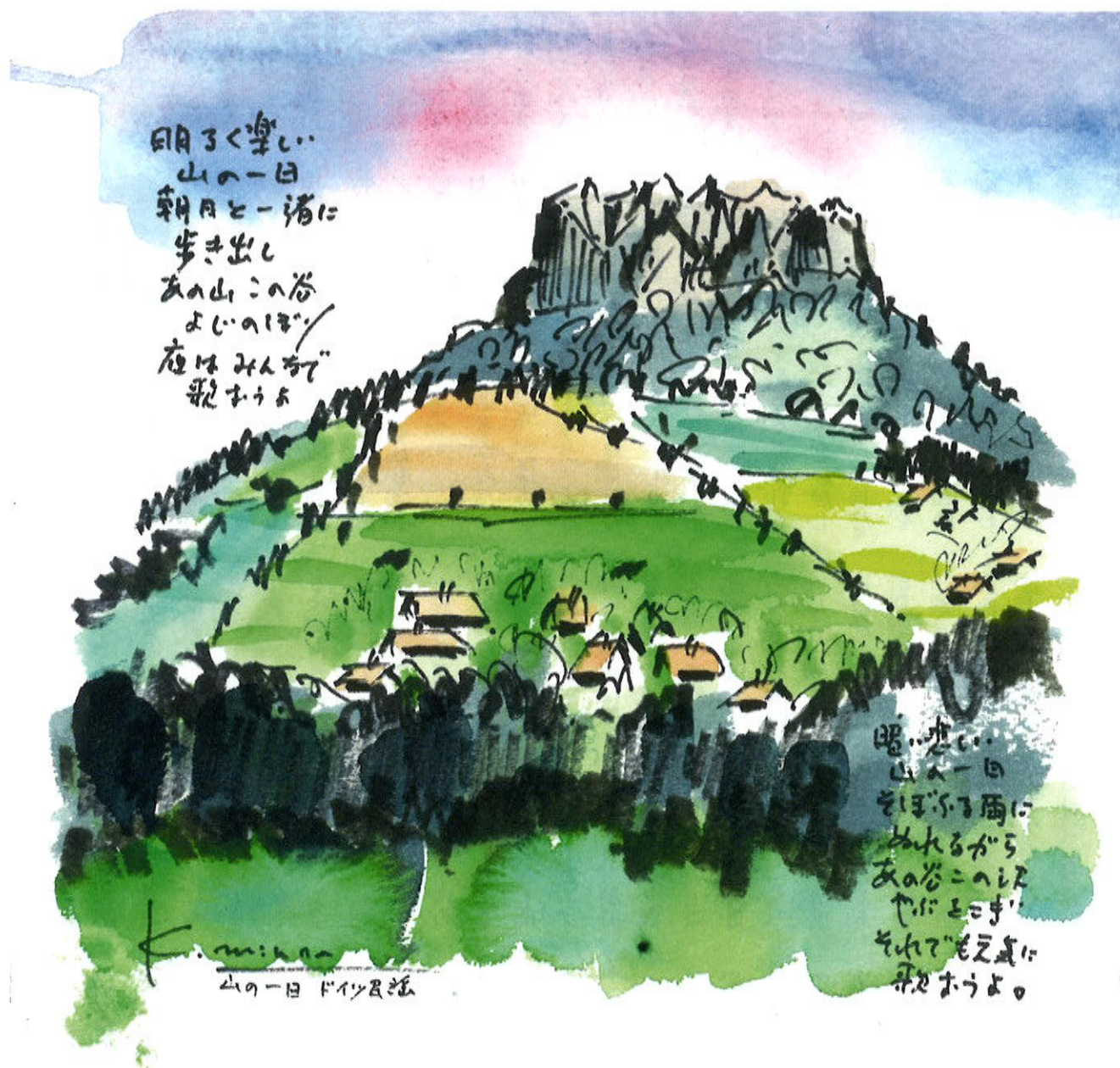


公益社団法人

山形法人会 ニュース



<https://hojinkai.zenkokuhojinkai.or.jp/yamagata/>

山形法人会

検索



1

vol.516
January 2026

山形県内法人会会長 新春のご挨拶



公益社団法人山形法人会

会長 鈴木 吉徳

新年あけましておめでとうございます。

県内各法人会会員の皆様には、気持ちも新たに令和八年の新年をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返るにあたり真っ先に思い浮かぶのは、記録的な猛暑ではなかったでしょうか。山形県内においても、観測史上稀に見る酷暑が長期にわたり継続いたしました。六月中旬以降九月初旬まで三十度を超える真夏日が三カ月近くも継続し、三十五度を超える酷暑日も二十日間連続で記録するなど経験したことのない暑さに見舞われました。この異常な暑さは、私たちの健康を脅かしただけでなく、山形の誇る農産物への影響や、屋外・屋内を問わず労働環境の安全確保という点では企業経営にも大きく影響を及ぼしました。

国内経済は全般的には緩やかな回

復基調で推移しました。プラス要素

としては、賃金上昇を背景とした個人消費の緩やかな持ち直し、引き続き堅調なインバウンド需要が挙げられます。山形県はナショナルジオグラフィック紙の「二〇二六年に訪れるべき世界の旅先」に選ばれ、英字紙のジャパンタイムズが「世界に紹介したい日本の自治体」の第一号に山形市を選出するなど今後も県内のインバウンドは伸びが期待できそうです。一方でマイナス要素としては、引続き不安定な世界情勢、トランプ関税の発動に伴う貿易の保護主義的な傾向、物価高、そして人口減少に加え二〇二四年に時間外労働の上限規制が適用されたことでより深刻化した人手不足問題があります。

人手不足問題は中長期的に経済成長の足を引っ張りがねない問題であり、足元では出生率が低水準で推移しているため「AI・DXによる生産性向上」や「外国人材の受け入れ拡大」による対策が中心となりそうです。しかしいずれの対策も課題はあるため丁寧な議論が必要と思われるます。

国内政治は十月に高市政権が発足し「責任ある積極財政」で「強い経済」を作り「国民の平和と暮らしを守る」覚悟を示しました。少数与党での政権運営は厳しい推移が予想されるものの、初の女性首相であり就任直後のときばきとした行動や言動から国民の政治への関心が高まったのは確かです。成長戦略と共

に、部分的には賢い縮小均衡を同時に進めることが出来れば、過度な財政負担を避けることも可能と思われる。その手腕に期待したいところです。

山形県法人会連合会としては、本年も「租税教室」を中心とした租税教育、「健康経営」「食品ロス削減」などの活動を通じて社会への貢献をすすめてまいりたいと思いますのでご理解ご協力よろしく願います。

最後になりますが各法人会会員企業の益々のご発展をお祈り申し上げますとともに、国税ご当局はじめ、関係団体企業の皆様のご指導とお力添えを心よりお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人米沢法人会
会長 相田 晃輔

令和八年度の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員の皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は年頭にアメリカ・トランプ政権が発足し、関税で世界を揺さぶっています。また、酷暑や豪雨、暴風災害を中心とした異常気象の被害が例年にも増して各地で発生していますし、クマ被害も多発しています。一方、様々な前評判のあった大阪・関西万博も多くの方々が盛大に開催されたことは記憶に新しいですが、著しい物価高、米騒動や最低賃金全国千円超え、日本で初めての女性総理誕生や日経平均株価五万円超え、地元山形県では大雪に始まり、人口一〇〇万人切り等々、事象現象枚挙に暇がありません。

さて、新年を迎え国内外とも今後の社会情勢は一層不透明であります。が、当会としては様々な状況変

化に対応しながら、今年度も税知識の普及と会員企業の発展に寄与する事業活動を行って参りますので、より一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方の益々のご繁栄とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人鶴岡法人会
会長 佐藤 友行

令和八年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。県内法人会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は四月に「大阪・関西万博」が開幕し、「いのち輝く未来社会のデザイン」をメインテーマに、総入場者数は二千九百万人を超え、盛会裏に開催されました。

また七月の参議院選で与党は過半数割れとなり、十月には自維連立の高市政権が発足しましたが、国内政治は一層不安定化しました。一昨年

来のコメ騒動で米価は高騰し、今秋以降はクマ騒動により県内でも多数の被害を出しました。国内経済は全体的に緩やかな回復基調にあるものの、少子高齢化による労働人口減少が顕在化し、生産性の低下、経済成長抑制のリスクをはらんでいます。

こうした中で鶴岡法人会では講演会や各種研修会を計画通り実施することができました。ご支援・ご協力を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。今年も会員ニーズに則した事業を継続してまいりますので、更なるご理解と御支援をお願い申し上げます。

最後になりますが、各法人会会員の益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

あけましておめでとうございます。旧年中は、酒田法人会の諸活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。



公益社団法人酒田法人会
会長 尾沼 馨

あけましておめでとうございます。旧年中は、酒田法人会の諸活動に格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ます。

長期化しているロシアのウクライナ侵攻、米国のトランプ政権による関税政策など、国際情勢が我が国経済に与える影響は先行きが見通せない状況が続いています。

国内政治では、昨年、自民党と日本維新の会の連立による高市内閣が誕生し、責任ある積極財政の考えの下、「中小企業等への対応として、賃上げと設備投資を強力に後押しするとともに、自治体向けの重点支援交付金を拡充し、地域の実状に合った確かな支援を行う」ことを表明しました。

地域経済を支える中小企業は、物価高や人手不足など多くの課題を抱えながらも、地域活性化になくなくてはならない存在として懸命な努力を続けており、実効性のある支援策に期待するとともに、法人会としても会員数が減少している厳しい状況下ではありますが、今までの経験則や常識にとらわれず、柔軟な発想で知恵を出し合い、協力し合いながら企業や社会に貢献して参りたいと思います。

今年も次世代を担う子ども達に租税教室や税に関する絵はがきコンクールを実施するとともに、地元自治体への独自の税制提言を行うほか、社会貢献事業を積極的に行って参ります。

最後に、県連及び各単位会会員の皆様の益々のご繁栄とご健康を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人新庄法人会
会長 鈴木富士雄

新年あけましておめでとうござい
ます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

新会長として新年を迎え、法人会の理念である「税のオピニオンリーダー」として企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者団体である。」を肝に銘じて、責任の重さと誇りを感じて任務を全うする覚悟でございま

すので皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

中小企業を取り巻く経営環境は、かつてない急速な勢いで大きく変化しております。

その変化に対応せずに勝ち残れないと各々が危機感をもって臨む必要があると私は自覚しております。法人会の役割として納税意識の高揚・租税教育の充実・広報活動を推進してまいります。また、キャッシュレス納付の利用拡大を図ることにより自社の経営効率化に寄与するものと信じております。

会員各位の業績向上が永続することと地域貢献が達成され法人会の理念を達成出来ることに繋がります。

最後になりますが会員各位にとりまして実り多い年になりますことをご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人寒河江法人会
会長 塚田 庄一郎

新年あけましておめでとうござい
ます。

県内法人会会員の皆様におかれましては、令和八年の午年、輝かしい新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、国内の政局が大きく変わり、日本では自民党が日本維新の会と連立。そして、首相には日本初の女性総理大臣高市内閣の誕生、その中に山形県選出の鈴木憲和農林水産大臣が就任され大いに期待するところがあります。

ところで、寒河江法人会では、昨年十一月十一日に恒例になりました「税を考える週間記念講演会」を開催しました。大相撲愛好家フリーアナウンサー(株)ちゃんこえ代表取締役役の田中知子さんを迎え、ちょうど当時九州場所大相撲開催も相まって関心が高く、先生の取材された力士とのエピソードや大相撲の魅力そして、ビジネスに役立つコミュニケーション

シヨンの術のお話を、一般参加者十四名を含む約八十名の参加者が聴講され、盛会裏に終了することができました。

物価高が当法人会にも押し寄せ、事業に影響が出ており、先の今年度通常総会で年会費の値上げが承認されました。より充実した事業を会員並びに一般市民に展開してまいります。

最後になりますが、今年、県連及び県内単位会並びに会員の皆様の希望の年となりますよう、ご発展とご健勝を祈念し年頭のご挨拶とさせていただきます。



公益社団法人村山法人会
会長 渡辺 和秋

新年あけましておめでとうござい
ます。

旧年中は、関係団体各位並びに会員皆様より特段のご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、長年にわたり継続している

租税教室活動におきまして、昨年より新たに「グループワーク形式」を取り入れた内容に変更いたしました。

架空の町の代表者になった設定で税金の使い道を話しあってもらい発表してもらいます。児童が主体的に意見を出し合い、税の意義について自ら考える機会を設けたことで、想像以上

に活気ある学習となり、学校関係者からも大変好評をいただきました。また、児童の皆さんから感謝の気持ち

が込められた感想メッセージの束もいただきました。こうした成果を通じ、この事業の大切さと存在意義を改めて深く感じた次第です。

今年度も、公平で健全な税制度の実現に向けての提言活動や各種研修会等を引き続き実施し、租税教室並びに税に関する絵はがきコンクール

においては更なる充実に向けて取り組んでまいります。

最後になりますが、会員各位の限りないご発展とご健勝を祈念し年頭の挨拶とさせていただきます。

令和八年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

県内法人会の会員の皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、私は昨年の定時総会にて、長年にわたり本会の発展にご尽力された梅津前会長を引き継ぎ、長井法人会の会長に選任いただきました。新年を迎え歴代会長のご功績を礎に、会員相互の連携と、法人会運営に引き締めて取り組んで参ります。

また、本会では近年の物価高、会員数減少に伴う会費収入の減少に対応するため、昨年の総会で会費規定を改定いたしました。今後はさらに会員企業のご理解、ご協力をいただくべく、各種セミナーや地域社会貢献事業を通して会員企業の繁栄、地域社会の発展に寄与してまいります。

結びになりますが、県内法人会の皆様の益々のご繁栄とご健勝を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



公益社団法人長井法人会
会長 小笠原和徳

第18回小学生税に関する絵はがきコンクール 山形県内優秀作品選考会

11月17日(月)ホテルメトロポリタン山形を会場に、「第18回小学生税に関する絵はがきコンクール」の山形県内の優秀作品選考会が開催されました。

絵はがきコンクールは、未来を担う小学生の皆さんに、税の役割の重要性を正しく理解し、関心を持っていただくために毎年行っています。

審査員には、山形県内8単位会の女性部会長と外部審査員に、版画家の馬場知子氏と東北芸術工科大学准教授の石沢恵理氏をお迎えし、応募校数144校、3,885通の中から優秀作品30点を選考しました。

審査員の先生方は、「税金についてよく学んでいることが伝わる作品が多く、ベースの租税教室の授業がとても大切だと感じた。今はAIが進化しChatGPTが絵を描いてくれる時代。独創的な作品を選考する難しさもあるが、パワーのある作品に元気をもらった。未来へつながる素晴らしい事業を継続してほしい」講評を述べました。

※上位10名が東北の審査会に進み、最高賞を含む3名が入賞しました。



令和7年度 納税表彰受彰者

納税表彰ご受賞誠にありがとうございます。
長年にわたるご功績に敬意を表し栄えあるご受賞を心よりお祝い申し上げます。(敬称略)

❖財務大臣納税表彰

新庄 前会長 大場 利 秋

❖国税庁長官納税表彰

米沢 会 長 相 田 晃 輔
酒 田 前会長 池 田 求

❖仙台国税局長納税表彰

山 形 副会長 清 野 寿 啓
長 井 前会長 梅 津 正 博

❖税務署長納税表彰

山 形 理 事	荻 野 武 好
米 沢 理 事	石 附 義 和
米 沢 理 事	堀 内 宗 松
鶴 岡 理 事	伊 藤 久 美
新 庄 理 事	大 場 茂
新 庄 理 事	小 松 伸 也
長 井 理 事	佐 藤 正 幸

令和8年度税制改正要望事項の提言 ～吉村美栄子 山形県知事へ～

法人会では、公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見を反映しながら、税のオピニオンリーダーとして、税のあるべき姿や将来像を見据えた提言を国や地域行政の首長に対し陳情を行っています。

12月9日(火)には山形県知事室において、鈴木吉徳会長、伊勢和正副会長、小山田聡専務理事が吉村美栄子山形県知事を訪問し、令和8年度税制改正要望の提言を行いました。

公平公正の実現と財政の健全化、特に中小企業の活性化に繋がる実効性のある税制、行政の支援等について提言を行いました。



令和8年度 税制改正スローガン

- 社会保障に充てる消費税の減税は慎重な検討が必要 将来世代にツケを回さない仕組み作りを!
- 「金利のある世界」への回帰を踏まえ、金融市場の動揺を招かない財政運営を!
- 企業への過度な社会保険料負担を抑制し、中小企業の活性化に資する税制措置を!
- 本格的な事業承継税制を確立し、地域経済と雇用の担い手の中小企業を守れ!

電子申告で効率UP!

国税電子申告・納税システム

e-Tax

「e-Tax」なら

国税に関する申告や納税、
申請・届出などの手続きが
インターネットで行えます。納税には
ダイレクト納付が便利です!e-Taxを利用して電子申告等をした後に、
届出をした預貯金口座から、簡単な操作で
即時又は期日を指定して納付することができます。

※事前にダイレクト納付利用届出書の提出が必要です。

※利用可能となるまで、オンライン提出の場合は1週間程度、書面提出の場合は1か月程度かかります。

法人会は会社経営の効率化のために
e-Taxの普及を支援しています。

さらに詳しくはWEBへ

イータックス Q 検索

所得税など個人の確定申告書を
作成される方へ～確定申告はご自宅から
マイナンバーカードでe-Tax～国税庁HP「確定申告書等作成
コーナー」を利用すれば、スマート
フォンやパソコンで申告書を
作成することができます。
作成した申告書は、マイナンバーカードとマイナン
バーカード読取対応スマートフォン(又は、ICカード
リーダライタ)を準備すれば、スマートフォン(又は、
自宅のパソコン)からe-Taxで提出できます。
さらに、マイナポータルと連携することで、給与
情報や控除証明書等のデータが自動入力でき、
申告書の作成がさらに便利になります。

作成コーナーはこちら

マイナポータル連携の詳細はこちら

e-Taxを利用して所得税及び復興特別所得税
の申告をするとこんなメリットが!添付書類の
提出省略^(注)還付が
スピーディー

(注) 法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります。

謹賀新年

今年も法人会の
福利厚生制度の普及を通じ
会員企業の役員・従業員と
そのご家族の皆様にご
安心をお届けしてまいります
本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます
令和八年

〈引受保険会社〉アフラック 山形支社

〒990-8580 山形県山形市城南町1-1-1 霞城セントラル18F

法人会用フリーダイヤル ☎0120-876-505

受付時間/9:00～17:00(土日祝日除く)



法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

法人会の「経営者大型総合保障制度」は
1971年に創設されました。

想いをつないで50年。

これからも会員のみなさまと共に歩み、
企業保障の大きな傘で
会員のみなさまをお守りしてまいります。

DJIDO 大同生命保険株式会社
山形支社/
山形県山形市諏訪町1-1-1(センチュリープレイス山形4F)
TEL 023-641-2852

AIG AIG損害保険株式会社
山形支店/
山形県山形市七日町3-5-20(A I G山形ビル3F)
TEL 023-622-4322



Business Guard

AIG
AIG損保

企業防衛・福利厚生目的に法人会のビジネスガードシリーズ

会員企業をサポートする
AIG損保のリスクソリューション



政府労災の上乗せ補償	ハイパー任意労災 (業務災害総合保険)
会社で入る医療補償	ハイパーメディカル (業務災害総合保険・メディカル特約)
初期のご相談から賠償金対応まで。 労務・雇用トラブルに備える	スマートプロテクト (総合事業者保険)
地域社会に貢献する	ビジネスガードAUTO (法人会の自動車保険)
企業向け第三者賠償責任保険	オールスターズ ALL STARS (事業賠償・費用総合保険)
火災と地震災害に備える	プロパティガード+企業地震保険 (企業財産保険・財物損害補償特約・地震・噴火・危険補償特約等)
個人情報の漏えい事故対策 マイナンバー対応	情報漏えいガード (個人情報漏洩保険)
役員個人を取り巻く 各種訴訟リスクに備える	MRP保険 (マネジメントリスクプロテクション保険)
海外進出企業向けサポートプラン	ワールドリスク WorldRisk

AIG損害保険株式会社
URL: <https://www.aig.co.jp/sonpo>

お問合せ先
山形支店
〒990-0042 山形市七日町3-5-20 AIG山形ビル
TEL.023-622-4322 FAX.023-623-5179
午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

この広告は保険の概要をご説明したものです。「企業地震保険」につきましては建物の構造や建物が建築された時期および所在地等によってはお引き受けができない場合がありますのであらかじめご了承ください。2022年2月時点の内容です。(22-073003)



発行 公益社団法人山形法人会 編集 広報委員会

〒990-0031 山形市十日町1-2-30 D'グラフォート十日町タワー203 TEL023-632-7852(代) FAX023-632-5787